

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 R3/9/17～R3/9/23

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

氏名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	8人	4人	0人	12人

前回の改善計画

○利用者様の行動パターンや性格などをコミュニケーション（主に話す事）によって、知っていく事が必要。また、知りえた情報は全職員に共有していく  
 ○フェースシートに関しては、職員チェック欄を設け、全職員が確認チェックを行っていく  
 ○日常業務に関しては、管理者ではなく、リーダー・サブリーダーが今まで以上に職員への教育・指示の強化を図っていく事とする

前回の改善計画に対する取組み結果

○夜勤専従でするので、会う事が出来ない方へのコミュニケーションはとれないが、自分から話しかける事は務めて行っています  
 ○常に情報を共有（連絡帳やLINE等）する事で何をしたら良いか、対応の仕方等を把握する事が出来た。  
 ○情報が多すぎて、あらゆる情報共有の把握が難しいと感じます。共有しやすい方法は無いのでしょうか。  
 ○開設当初に比べ、全体的に良くなっているし、改善出ています。  
 ○フェイスシートにより利用者様の情報を得て、行動パターンや性格を知り、コミュニケーションを行えた。  
 ○管理者依存を感じています。リーダー・サブリーダーの教育等に関しては、しっかりと取り組む必要があります。  
 ○調理場が仕事の中心である為、カウンターに座られる利用者様の動向等、コミュニケーションにより神経を使う様にしています。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	2	8	2	0	12
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	1	11	0	0	12
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	3	6	2	1	12
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	0	9	2	1	12

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

○自分から話し、情報を得る努力をしています。新規の利用者等、不安を感じられると思うので、安心してもらうような声掛けをしている  
 ○朝礼等で常に情報を共有し、互いに声を掛けあえており、何かあっても必要とする支援が出来ていると思う。  
 ○朝礼・情報の事前確認などによって、話をする機会等を増やす事で信頼を得ている。  
 ○利用者・家族との関係づくりの為の情報共有は出来ています。必要としている事に目が向けられているように思います。  
 ○何度となく関わりを持つことで、利用者様の雰囲気以前よりも穏やかになられたように感じる。やっつけて良かったと感じる。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

○宿泊の方以外、接する機会が無い。泊りの方は夜間でも話す機会がありますが・・・。  
 ○ご家族様の不安等を傾聴する機会が作れない事もあります。ご本人様を支える為、寄り添う介護が出来ておらず、業務中心となった。  
 ○その利用者にとっての細かな事が出来ていない様に感じる  
 ○決まったルールが守れていない事で、利用者や他の職員に迷惑を掛ける事は無いでしょうか。  
 ○情報の把握不足で、苦情や事故報が上がってきてしまっている事が残念で仕方ない。  
 ○利用者様一人に関わり、周りとの調和がとれずに利用者全体が不穏になってしまう事がある。  
 ○新規の利用者様に慣れてもらう為の努力はしていますが、積極的に関わり、次の目標に向かう事が出来ていないかと感じます。  
 ○食事形態が曖昧になっている事がある。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

○自分の中で情報が完全に得られていない事があるので、時間を自分で作り個人ファイルを見て確認していきたいし、共有したい。  
 ○今まで以上にコミュニケーションを取り合い、細かなところまで今まで以上に情報共有を行っていく。  
 ○統一したルールを一部の職員だけが出来ていても、他の職員が出来ていなければ信頼を失う事となる。個人努力も必要。  
 ○把握力や理解力を活かしていく為に評価者を中心に教育を行っていく。  
 ○職員一人が抱えるのではなく、今誰が何をして次は何をするのかを把握し、負担にならないように職員全体がカバーし合う。  
 ○同じ職員だけが関わるのではなく、全体で行動する必要性を感じます。  
 ○食事形態を系統立てて、再チェックする必要がある。

## 今回の改善計画

- 全情報の共有の為に簡易化を行う（情報の早見表の作成）
- 以前から行っているその利用者にとっての更に細かな「提案事項」を、連絡帳に掲げ、強化を図る。
- インカムの活用は全員が出来ており、処遇も良好傾向となっている。全体把握の為に声掛けの強化を更に図っていく。
- 食事形態のチェックは毎月月末に担当職員により、必ずチェックを行っていく。

事一①